

2023 年 5 月 13 日

一般社団法人発明推進協会
会長 岩井 良行 殿

日付は発送日

申請者 住所 〒107-6006
東京都港区赤坂〇-〇-〇
名称 国立大学法人〇〇大学
代表者の氏名 学長 〇〇 〇〇
※共同申請の場合は連名（代表申請者、共同申請者の順）

住所は〒、都道府県名から記入

名称、代表者の役職、氏名を記入

令和 5 年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金
（日本出願を基礎としたスタートアップ設立に向けた国際的な権利化支援事業）
間接補助金交付申請書

中小企業等知的財産活動支援事業費補助金（日本出願を基礎としたスタートアップ設立に向けた国際的な権利化支援事業）実施要領（以下「実施要領」という。）第 4 条の規定に基づき、上記間接補助金の交付について下記のとおり申請します。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和 30 年法律第 179 号）、補助金等に
に
活
交
す
法
基
号

<出願手続>
<中間応答等（新規）>
<中間応答等（継続）>
のいずれかを記入

<中間応答等（継続）>の場合は、過去採択済み案件の整理番号（※令和 4 年度は 3 桁）も記入してください。
例：
「<中間応答等（継続）> 001 に係る間接補助事業を行う。
詳細は別紙 1 及び 2 のとおり。」

1. 間接補助事業の内容
<出願手続>に係る間接補助事業を行う。
詳細は別紙 1、2 及び 3 のとおり。

2. 外国特許庁への出願の基となる出願番号
PCT/J P 2022/222222

別紙 2（書誌的事項・案件別）の、
2. の出願番号を転記

3. 外国出願経費
1, 512, 957円

4. 助成対象経費
1, 512, 957円

別紙 2（書誌的事項・案件別）の、
5. の太枠セル内の金額をそれぞれ転記

5. 間接補助金交付申請額
750, 000円

6. 外国出願経費、助成対象経費及び間接補助金の配分額
別紙 2 の「5. 間接補助金交付申請額」のとおり。

7. 同上の金額の算出基礎
別紙 2 の「5. 間接補助金交付申請額」及び別添見積書のとおりに。

以上

2023 年 5 月 13 日

一般社団法人発明推進協会
会長 岩井 良行 殿

日付は発送日

申請者(代表申請者) 住所 〒107-6006
 東京都港区赤坂〇-〇-〇
 名称 国立大学法人〇〇大学
 代表者の氏名 学長 〇〇 〇〇

住所は〒、都道府県名から記入

名称、代表者の役職、氏名を記入

申請者(共同申請者) 住所 〒999-9999
 ×××
 名称 株式会社☆☆ベンチャー
 代表者の氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇
※共同申請の場合は連名（代表申請者、共同申請者の順）

令和 5 年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金
 （日本出願を基礎としたスタートアップ設立に向けた国際的な権利化支援事業）
 間接補助金交付申請書

中小企業等知的財産活動支援事業費補助金（日本出願を基礎としたスタートアップ設立に向けた国際的な権利化支援事業）実施要領（以下「実施要領」という。）第 4 条の規定に基づき、上記間接補助金の交付について下記のとおり申請します。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和 30 年法律第 179 号）、補助金等に係る活動の基盤番号

<出願手続>
 <中間応答等（新規）>
 <中間応答等（継続）>
 のいずれかを記入

<中間応答等（継続）>の場合は、過去採択済み案件の整理番号（※令和 4 年度は 3 桁）も記入してください。

例：
 「<中間応答等（継続）>001 に係る間接補助事業を行う。
 詳細は別紙 1 及び 2 のとおり。」

1. 間接補助事業の内容
 <出願手続>に係る間接補助事業を行う。
 詳細は別紙 1、2 及び 3 のとおり。

2. 外国特許庁への出願の基となる出願番号
PCT/JP2022/222222

別紙 2（書誌的事項・案件別）の、
 2. の出願番号を転記

3. 外国出願経費
3,025,915円

4. 助成対象経費
2,905,915円

別紙 2（書誌的事項・案件別）の、
 5. の太枠セル内の金額をそれぞれ転記

5. 間接補助金交付申請額
1,452,000円

6. 外国出願経費、助成対象経費及び間接補助金の配分額
 別紙 2 の「5. 間接補助金交付申請額」のとおり。

7. 同上の金額の算出基礎
 別紙 2 の「5. 間接補助金交付申請額」及び別添見積書のとおりに。

以上